

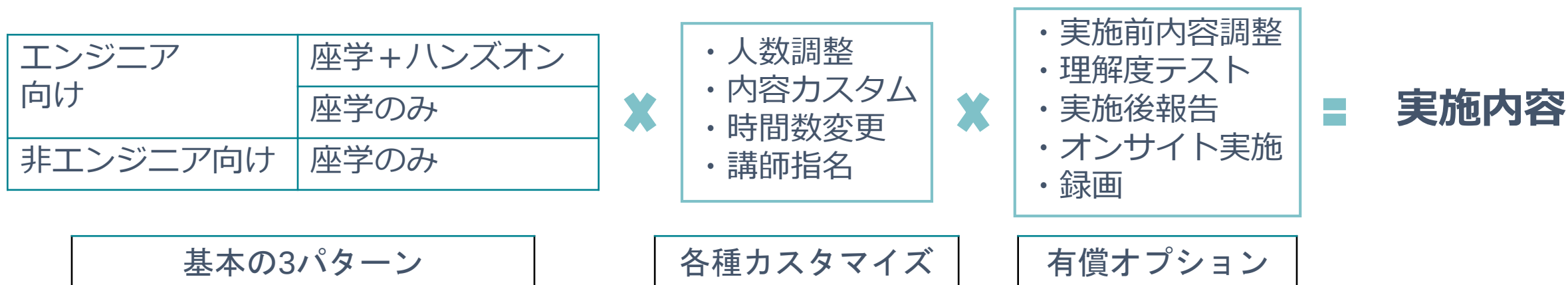
Security Campus Group Training ご紹介

EGセキュアソリューションズ株式会社

2023/7

Security Campus Group Training概要

経営層や営業、管理部社員等非エンジニアへのセキュリティ座学研修から、エンジニア向けのハンズオンでのセキュアコーディング、脆弱性診断内製化など多岐にわたるテーマでの研修が可能です。



ご指定の場所でのオンサイト、ウェブ会議システム上でのオンライン、どちらでの開催も可能です。
各セキュリティサービスにて得た圧倒的な知識・経験を基に、対面でなければ伝えられない研修を行います。

研修内容例

講座主旨	概要	対象	期間
徳丸本講座	徳丸本：「安全なWebアプリケーションの作り方」の解説講座	マネジメント・エンジニア	基礎編1日 応用編1日
セキュアコーディング講座	セキュアなコーディング方法について座学、ハンズオン講座	エンジニア	1日～2日
Railsエンジニアのためのウェブセキュリティ入門	Ruby on Railsでの開発において脆弱性を作り込むケースと対処法の解説	エンジニア	1日～
SDLC（セキュア開発ライフサイクル）	SDLCの概要と、アジャイル開発にセキュリティを組み込む際の課題と解決策の解説	マネジメント・エンジニア	1.5時間～2時間
脆弱性診断内製化	Webアプリケーション脆弱性診断の入門～サイト調査～報告書作成まで、ハンズオン講座、課題提出あり	エンジニア	2日～5日
SPAセキュリティ入門	SPAのセキュリティを構成する基礎技術とSPAセキュリティの現実的な方法の解説	エンジニア	2時間
悪用事例から学ぶ脆弱性	現実的な現実のセキュリティ事件の手口をなぞりながら、脆弱性悪用の実際を解説	マネジメント・エンジニア・ビジネス	1時間
発注担当者のためのWebセキュリティ基礎講座	なぜWebサイトのセキュリティが重要なのか、気を付けるべきポイントをふまえ解説	マネジメント・エンジニア・ビジネス	1日
オニギリペイに何が起きたのか	オニギリペイ（架空企業）のインシデントから包括的なセキュリティについて考える講座	マネジメント・エンジニア・ビジネス	1.5時間～2時間

カリキュラム例（セキュアコーディング研修）

項目	1日目	2日目
基本パターン	座学（6時間）	実技（6時間）
アジェンダ	<1日目> • 1. Web サイト攻撃のトレンドと対処法（1時間） • 2. セキュア PHP アプリケーション開発（2時間30分） • 2.1. 主要なアプリケーション脆弱性と対策（2時間） • 2.1.1. SQL インジェクション • 2.2.2. クロスサイト・スクリプティング（XSS） • 2.2.3. クロスサイト・リクエストフォージェリ • 2.2.4. セッション管理の不備 • 2.2.5. ディレクトリ・トラバーサル • 2.2.6. OS コマンドインジェクション • 2.2.7. メールヘッダインジェクション • 2.2. プラットフォームの脆弱性対策 • 3. セキュリティ機能（1時間） • 4. JavaScript の セキュリティ入門（1時間） • 5. 質疑応答（30分）	• 1. 脆弱性診断実技（5時間30分） 1.1. 準備・診断ツールの説明 1.2. SQLインジェクション 1.3. クロスサイト・スクリプティング 1.4. クロスサイト・リクエストフォージェリ 1.5. セッション管理の不備 1.6. ディレクトリ・トラバーサル（パストラバーサル） 1.7. メールヘッダインジェクション • 2. 質疑応答（30分）

サービスの特徴1：コンテンツの質

特徴① Webセキュリティの専門家 から学べる

徳丸から直接学べる

- 開発者やセキュリティ業界から評価の高い、通称「徳丸本」の著者
- 大規模なカンファレンスでの講演など、Webセキュリティの第一線での活躍

技術のあるセキュリティエンジニアから学べる

徳丸以外にも、脆弱性診断等の実務経験の豊富なエンジニアが講師を務める。

特徴② 他案件の知見の活用

多角的な知見
(診断業務、コンサルティング業務等)

×

多数の実績（お客様数、事例数）

↓

講習内容への反映

⇓

質の高い講習会

特徴③ 多数の実施実績と改善

実施実績を基にした改善

- 多数の講習開催経験から得たノウハウ
- 受講後アンケートで得た受講者の声

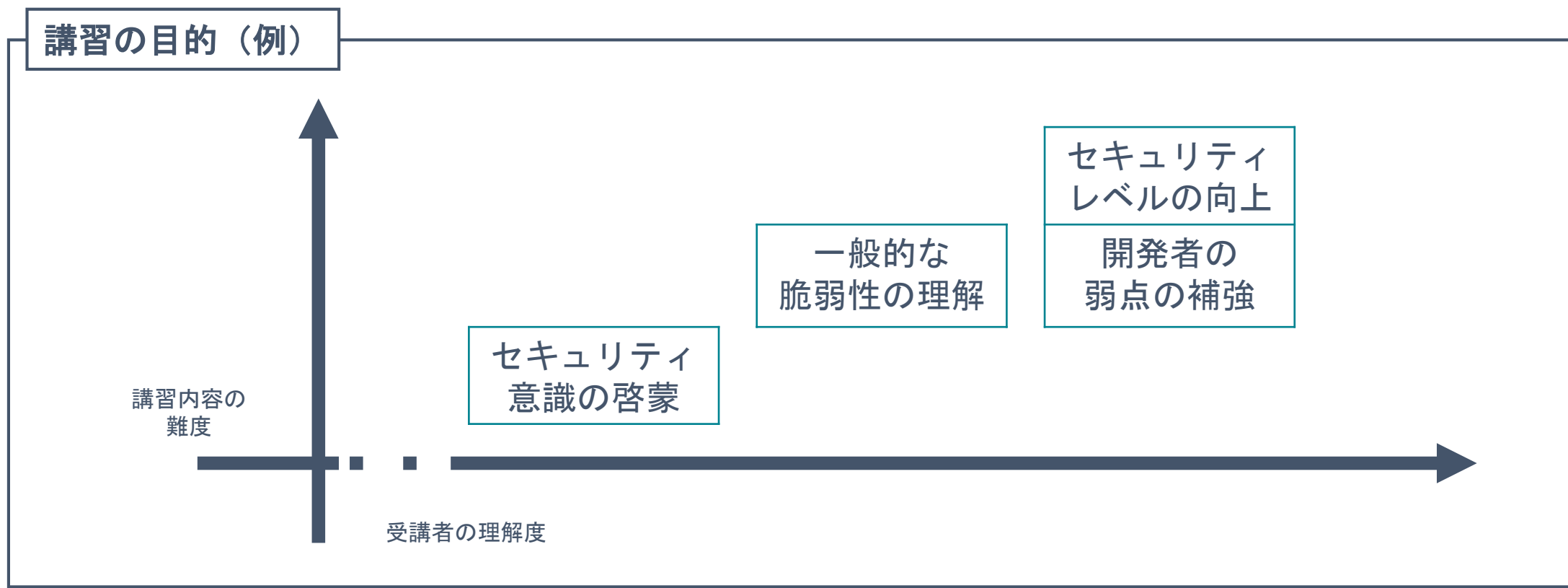
講習環境の能動的な改善

- ハンズオン環境のクラウド環境化
- リモート講習のデフォルト化など

サービスの特徴2：柔軟なカスタマイズ

詳細なヒアリングを基に、受講者の理解度に合わせた講習を実施可能です。

そのため、講習の成果をよりその後の実務に活かしていただけます。



実施までの流れと費用感

○標準的な実施までの流れ

～12週間前	～10週間前	10～8週間前	4～3週間前	1～2週間前	当日	—
ご希望 ヒアリング	ご提案	発注	実施前内容 調整 ※オプション	アクセス確認等	講習会実施 ◆	実施後報告 ※オプション

○費用感

プラン	所要時間	費用感	カスタマイズ	録画視聴	最低人数	最大人数
座学のみ	1.5～2時間程度	¥ 350,000	個別見積（¥ 300,000 ～）	個別見積	1名	100名
座学 + 実技	1～5日	¥ 125,000/1日1名	個別見積（¥ 500,000 ～）	個別見積	5名	20名

※録画視聴は参加不可となった受講予定者に限り、期間を限定した配信URLでご提供にいたします。

※実技の環境は弊社にてご用意いたします。

※最大開催人数を超える人数をご希望の際は個別相談となります。

APPENDIX

実施実績：Webセキュリティ基礎講座

- ・A社様（放送関連・東証一部上場）

セキュア開発ガイドラインの策定を弊社でご支援し、外部ベンダにウェブサイト開発や運用を発注されているお客様向けに、発注者の立場からの開発工程の解説と各工程で行うべき施策について、ガイドラインの運用方法と併せて講座を実施させていただきました。

システム開発に詳しくない事業部門のウェブ担当者様やプロジェクトマネージャ様が、安全なウェブサイトを発注するために知っておくべき基礎知識と施策、ガイドラインの効果的な使い方の他、デモを交えたウェブサイトへの攻撃のトレンドや、実際のセキュリティ事故事例や裁判事例を引用した、セキュリティ対策が不十分だった場合の事業への影響等についてもお話しております。

本お客様のケースは、継続的にウェブサイト開発や運用を委託している外部ベンダの担当者も講座に参加することを義務付けるなど、安全なウェブサイト開発に取り組まれていらっしゃいます。

併せて、定期的な脆弱性診断も実施させていただいており、その結果も講座内容にフィードバックしております。

実施実績：セキュアコーディング講座

- ・ B社様（情報通信関連）

ITソリューション事業を展開されている企業様に、2日間をかけて、ウェブサイトへの攻撃のトレンドからセキュアなPHPアプリケーション開発、プラットフォームの脆弱性対策、JavaScriptのセキュリティ入門、脆弱性診断実技（ハンズオン）を実施させていただきました。講義中にも攻撃デモを多用していますので、単なるセキュアコーディングの知識を知るだけでなく、なぜ対策が必要なのかを実感しセキュアコーディングに対するモチベーションが高まったと好評をいただきました。開発メンバーの入れ替わりを考慮し、年1回定期的にご利用いただいております。

- ・ C社様（教育・学習支援関連）

教育プラットフォームの開発・運営を行う企業様に、1日コースのRailsエンジニアのためのウェブセキュリティ入門講座を実施させていただきました。攻撃デモを交えた主要な脆弱性の解説の他、サンプルコードも提示しながら、Ruby on Railsでの開発における留意点等について座学を中心とした講義を行いました。

実施実績：脆弱性診断内製化トレーニング

- ・D社様（不動産関連）

不動産管理事業を展開されている企業様より、自社で開発している業務システムの脆弱性診断を内製したいとのご要望をいただきました。

OWASP ZAPを使ったウェブアプリケーション脆弱性診断とNessusを使ったプラットフォーム診断のハンズオン講習を実施したうえで、エンジニアが訪問してのサポートや、自社で診断した結果レポートのレビュー、その他随時の質問への回答等、継続してサポートさせていただきました。

- ・E社様（放送関連）

自社のSOCメンバーの方から脆弱性診断員を育成、診断を内製する目的で、Burp Suiteを使用したウェブアプリケーション脆弱性診断講習とサポートを実施させていただきました。受講者の方のスキルレベルに合わせ講座内容をカスタマイズし、ハンズオン形式で脆弱性診断前のサイト調査から診断の実施、レポート作成、報告会の実施まで学んでいただきました。月1回の講座を半年にわたり実施し、講座のたびに課題を提出いただくほか、講座と講座の間には、チャットツールなどを用いて自由に質問ができるなど、より実践的な脆弱性診断手順と手法を身に付けていただくことを重視いたしました。なお、本講座はオンラインで開催いたしました。